

科目コード	34351	科目名	保育内容総論	単位	1
-------	-------	-----	--------	----	---

次の設題について、1,500字程度でレポートを作成してください。

設 題 1

平成29年改訂「幼稚園教育要領」の改訂の8つのポイントを解説し、さらに乳幼児の主体性を育む「アクティブラーニング」について具体例を挙げ、あなたの考えを述べてください。

— 作成の手引き —

1. 設題をよく読み、何についてまとめるのか、何について考えたのかを理解しましょう。
2. 教育基本法の「法律に定める学校」(第6章) 学校教育の在り方、幼稚園は、学校教育の基礎を培う教育の場の保育内容を捉え、なぜ幼稚園教育要領の8つのポイントが明記されたのかを理解しましょう。
3. 幼児教育における主体的な生活や遊びの中で、アクティブラーニングの遊びの必要性を考えてみましょう。
4. 本学テキストを最後まで熟読し、保育のプロに求められる基礎的な事項を学習してください。
5. 設問に関連する内容を本学テキストで学びましょう。
6. 幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説の関連するところや参考図書などで学びを深めましょう。
7. レポート作成にあたっては、「レポート・科目試験しおり」を確認してください。
8. 引用文献・参考文献は、必ず文末に記載してください。
 - ・本学テキスト以外に1冊以上取り上げてください。
 - ・本学テキストも著者名・出版年・タイトル・出版社等を記載してください。
 - ・ネット検索は認めません。
9. 「である調」常体で書いてください。話し言葉ではなく書き言葉を意識してください。
10. レポートは、誤字・脱字・変換ミスがないように読み返してください。改行や句読点の位置など意識してください。

参 考 書

本学テキスト「保育内容総論」 栗岡あけみ、宿南久美子、和田真由美、位田かづ代、平成31年3月31日 豊岡短期大学
「幼保連携型認定こども園教育、保育要領解説」内閣府・文部科学省・厚生労働省 平成30年 フレーベル館
「幼稚園教育要領解説」 文部科学省 平成30年 フレーベル館
「保育所保育指針解説」 厚生労働省 平成30年 フレーベル館
「保育内容総論」 2014年3月 ミネルヴァ書房
「保育内容総論」 あなたならどうしますか? 2018年3月 萌文書林
「イラストで読む」幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領 はやわかりBOOK 無藤 隆、汐見稔幸編 平成30年5月 学陽書房

【学習の目的・ねらい】

幼稚園教育要領のこれまでの改訂の経緯、少子化や都市化、情報化、女性の社会進出の拡大等、子どもの子育てを取り巻く環境の変化を踏まえて教育内容等の改善が行われています。主な改善内容を挙げると、①「幼児の発達や学びの連続性を確保し、幼稚園教育の充実を図ったことです。」特に小学校教育の接続では、教育内容において、指導計画や教育課程を接続的に繋ぎ、接続させることの大切さです。②「家庭や地域社会での幼児の育ちの変化を踏まえ、体験に関する指導の充実を図ったことです。」こうした観点から、「第2章 ねらい及び内容」の「内容の取扱い」に新たな内容が示されていますので参考にしてください。③「幼稚園での生活と家庭などの生活の連続性を踏まえて、幼児期の教育の充実を図ったことです。」幼児の中に家族を大切にすることを育てていくこと、保護者との連携で信頼関係の築きにおいて教育に対する理解と協力を得ることです。④教育課程に係る教育時間の終了後等に行う教育活動等の留意事項として子育ての支援と預かり保育の在り方が具体的に示されました。さらに幼児の主体性を育み他者との関わりを深める中で、自分の思いや考えを表現し、伝えたり考えを出し合ったり、協力したりして自らの考えを広げ深めることのできる「アクティブラーニング」についても学びます。

【学習の進め方】

1. 本学テキストを最後まで熟読し、保育のプロに求められる基礎的な事項を学習しましょう。特に幼稚園教育要領の主な改善事項について理解しておきましょう。
2. 幼稚園教育要領の8つのポイントとは何か、幼児期の教育は環境と関わり体験活動の中で育つ「アクティブラーニング」の必要性の理解を図ります。
 - ①本学テキスト PP30～33 第3章 改訂(定)された幼稚園教育要領・保育所保育指針・幼保連携型認定こども園教育・保育要領における保育内容の捉え方
 - ②本学テキスト PP56～58 第2節 遊びによる総合的な保育 (1)子どもにとって遊びとは
 - 事例「フラフープあそび」(5歳児)
 - 事例「あぶくたった」(4, 5歳児)を通して概要を把握してください。
3. 幼稚園教育要領解説 PP74～93 第3節 教育課程の役割と編成等を熟読し、レポート作成に反映させてください。
4. アクティブラーニングは、子どもの遊びの経験を通して遊びを広め深めた学びとなり大変重要です。これらの記述にあたっては自分の考えも含めて述べてください。

【学習のポイント等】

学習にあたり、幼児教育は「発達や年齢に合った環境を通して、知的好奇心のある遊びの経験学習」であることを念頭において取り組んでください。

保育者は、園児等の喜びや幸せ、保護者との信頼関係の中で喜びや幸せ。未就学児の子ども達や保護者の喜びや幸せ。子ども達は、地域の人達と関わることの幸せや小学校との連携の中での進級することへの期待や喜び。幼稚園教育要領の改訂ポイントを深く学習する過程で、これらのことが理解できることを願っています。